第51回 菅町会大運動会、4年ぶりに開催！
短縮開催も、秋空に声援響く

新型コロナ感染症が5類に移行されたことを受け、菅町会の大運動会が10月1日、4年ぶりに菅小学校校庭で開催され、秋空に元気な声援が響き渡りました。しかし、感染症は増加の傾向にあり、更にインフルエンザも流行増加を始め、10月に入ったとはいえ午後には夏日の暑さが続いていました。そこで熱中症と3密での食事タイムの感染や食中毒のリスクを避けるため、実施規模を短縮し競技種目を絞り、午前中に競技が終了するよう対策をして実施しました。

入場行進は省略し、各地区・各団体が整列集合し、菅中学校吹奏部の演奏で第51回菅町会運動会の開会式が開始されました。菅地区の学童・生徒が通う公立の小・中学校と菅高校の校長や関係団体、各議員の皆さんが来賓として列席し、濃沼会長の挨拶の後、来賓の方々には紹介と一言メッセージをいただきました。

最初の競技「玉入れ」

競技の前に全員の「ラジオ体操」で体をほぐし厳選された運動会の定番競技の熱戦が繰り広げられました。まずは幼児・小学3年以下の学童自由参加による「玉入れ」。次からは地区対抗戦で、中学以上一般男女による「百足競争」、小学児童と一般男女による「集団縄跳び」と続きました。

進行が早く進んだので小学児童の「子ども対抗混合リレー」を行い結果が出ましたが、リレーゾーンでの失格チームが続出したので、協議の末に、競技をやり直しにしました。

「百足競争」（上）と「大人と子どもの集団縄跳び」（下）

開会式の濃沼会長挨拶と勢揃いしたご来賓の方々

競技の前の「ラジオ体操」

「剣桜会」「フェニックス」らのスポーツ団体紹介

菅地区で活動するスポーツ団体の紹介、各地区の選りすぐり精鋭による一般男女の「綱引き」と続き、綱引きは選手の人選と勝つコツを事前準備できたかが、勝敗を分けたようです。やり直しの「子ども対抗リレー」を行い、10代・20代・30代・それ以上の「男女混合リレー」が最後に一番の盛り上がり、予定時間を少しオーバーし終了しました。

地区優勝チームは令和元年の前回と同じ仙谷チームが優勝、2位が芝間・芝住、3位が星が丘でした。

10代・20代・30代以上の「男女混合リレー」

「フレー　フレー」の応援で「綱引き」力くらべのガチンコ勝負

競技のやり直しもあった「子ども対抗リレー」

「魚のつかみどり大会」に変わる新行事
第1回「子どもフェス」で盛り上がる

昭和56年より夏休みの子どもの行事として親しまれてきた「魚のつかみどり大会」は、コロナ禍で中止を続けてきましたが、今年は今までと趣向を変えて、"自然の中で遊ぶ"をテーマにより多くの子どもが楽しめるイベントになるようにと「子どもフェス」が7月30日、稲田公園で開催されました。多摩区ソーシャルデザインセンターの学生さんたちの協力でたくさんの楽しい遊びが用意されました。

当日は約1千人の親子の方々が参加、スーパーボール約1千個をせせらぎ小川に流してつかみどりしたり、ガチャガチャ2台を使ってオモチャをゲットしたりと子どもたちは大喜び。他にも鬼役の学生たちがシッポを付けて逃げまわり、子どもたちが1分以内に全てのシッポを取ったら子どもたちの勝ちになるシッポとりや、水鉄砲、ストラックアウト、ボウリング等のゲームが行われました。

自然の中に隠された動物のカード探索する自然探検もあり、これらのゲームを2つ以上遊ぶと景品がゲットできるなど、大勢の親子連れの方々が楽しみ、久しぶりに子どもの元気な姿と声に包まれ、賑やかなイベントになりました。

逃げるお兄さんのシッポを取る「シッポとり」

協力の多摩区ソーシャルデザインセンターの方々

「水鉄砲」と「ストラックアウト」

涼しいせせらぎ小川で「スーパーボールとり」に夢中

JA CERESA KAWASAKI
心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎
菅支店
川崎市多摩区菅2-1-5
TEL 044-944-3101

「いっぱい遊ぶ」が育ちのきほん
学校法人 武蔵学園 認定こども園
ひがしすげ幼稚園
◆預かり保育あり ◆入園随時
◆見学要予約 ◆送迎バス有
川崎市多摩区菅北浦1-6-50
☎(044)944-4152
ホームページ http://www.musasi-gakuen.ed.jp/

世界的照明デザイナー 石井幹子プロデュース
ジュエルミネーション
※画像は昨年の様子です。
※営業日時などの詳細は公式サイトをご確認ください。
よみうりランド 遊びを、まんま中に。

この街のベストサポーター
川崎信用金庫
https://www.kawashin.co.jp/
稲田堤支店 044-944-3170

9月10日、菅薬師堂「例大祭」復活で
菅の獅子舞、4年ぶりの演舞

菅薬師堂で受け継がれてきた伝統行事「菅の獅子舞」は、薬師さんの命日である9月12日に近い日曜日に行われてきましたが、ここ3年はコロナ禍で中止に。今年は4年ぶりの9月10日（日）に例大祭が開催され、五穀豊穣などを祈願して獅子舞が奉納されました。菅の獅子舞は菅薬師堂奉賛会と菅獅子舞保存会により守り伝えられ、県無形民俗文化財に指定されています。

前日の9日（土）午後4時からは、子之神社境内で揃い獅子の奉納舞が行われ、10日には午後2時から菅薬師堂の土俵で本獅子と呼ばれる舞が奉納されました。境内にびっしり観客の見守るなか、天狗、雄獅子、雌獅子、白獅子で舞う「一人立ち三頭獅子」の舞い手、練習を重ねてきた篠笛の吹き手や法螺貝、唄い手による演舞が披露されました。

当日は夏の暑さが残る中、土俵いっぱいに激しい動きの「飛び違い」を勇壮に舞い、途中休憩を入れて「座舞い」の酒を飲みながらサイコロ賭博を行ったり、獅子どうしが争ったりの見せ場がある物語を1時間半に渡り演じ、観客たちは長い年月を受け継がれてきた伝統芸能に触れ楽しみました。

同日、恒例の子ども相撲は今年度は中止されました。

前日、子之神社での揃い獅子

観客は暑さの中での熱演に魅了された

土俵せましと「飛びちがい」の舞い

下検分の後、獅子たちをひき連れて「横舞い」

八雲神社・子之神社の例祭が通常開催
4年ぶりに神輿が練り歩く

コロナ禍で昨年までは3年間自粛してきた2神社の祭礼が、今年は4年ぶりの開催となって街に活気がよみがえり、各地区で威勢にいい掛け声が響き渡りました。

7月15日、16日には菅の上菅地区の夏祭り、八雲神社の例祭が盛大に行われました。15日の宵宮には野戸呂・天宿地区、芝間地区、城下地区、仙谷地区の神輿が八雲神社の境内に集結、神事が執り行われた後に、各地区で大人神輿と子ども神輿が渡御（とぎょ）し、16日の本宮の渡御とあわせ街のあちこちで担ぎ手やお囃子の声、太鼓の音が響き渡り、沿道の人たちもよみがえった夏祭りに声援を送って盛り上げました。本宮の八雲神社では午後から江戸の里神楽が奏上され、夜には地元演芸奉納と投げ餅で締めくくりました。

10月8日には菅の下菅地区の秋祭り、子之神社の祭礼が従来のかたちで行われました。8日の午前、子之神社境内に北浦地区、稲田堤地区、馬場地区の神輿が集まり、奉斎神前の儀が行われ、各神輿は各地区の街を練り歩く巡行を行い、街全体が久々のお祭り気分になりました。参道にはお祭りの楽しみであるタコ焼き、イカ焼き、綿アメ、チョコバナナなど の屋台がずらりと並び賑わいました。

午後には境内で江戸の里神楽が奏上され、地元演芸奉納と投げ餅がありました。

子之神社階段を登る北浦北親会の御輿

子之神社本殿前に勢揃いした3地区の神輿

山本頼信社中による江戸の里神楽（子之神社）

子之神社参道に30余店の屋台が並ぶ

町内を練り歩く芝間共親会の御輿渡御（八雲神社祭礼）

JR稲田堤駅の橋上駅舎化工事
南側自由通路と新駅舎が使用開始
「丘を越えて」発車メロディー流れる

駅舎の橋上化が進む南武線稲田堤駅の南側自由通路と橋上駅舎が、8月6日に使用開始されました。同駅の南側に設置されていた仮駅舎は封鎖され、自由通路南側とエスカレーター、エレベーター、トイレ、改札の使用が始まりました。

来年（2024年）の中頃を目標に整備完了を目指しているとのことで、完了すれば南北両側からの橋上の改札口にアクセスできるようになり、駅の利用や線路を横断するために行なっていた、踏切の待ち時間が解消されます。

同駅ではそれまでJR各駅で通常使用されている発車メロディーが使われていましたが、同日、菅町会と稲田堤振興会が要望してきた、「丘を越えて」の発車メロディーに変更されました。音源には多摩高校のギターアンサンブル部の演奏が使われています。

菅町会ではJR稲田堤駅の発車メロディーの演奏・録音に貢献された功績で、多摩高校のギターアンサンブル部に感謝状を贈呈しました。

多摩高校ギターアンサンブル部（犀川部長）に感謝状を手渡す濃沼会長

作曲家の古賀政男は明治大学卒業の昭和4年春に、学生時代最後の思い出にマンドリンクラブの部員と桜の名所だった稲田堤に花見に出かけました。楽しかった一日も終わり、下宿に帰って学帽をとった時、そこに花びらが張り付いていた。それを見ているうちに青春時代の思い出が湧き上がって、メロディーが次々と頭の中に浮かび、その日のうちにマンドリン合奏曲「ピクニック」が完成したということです。

「丘を越えて」はそれから2年後の昭和6年に歌手の藤山一郎がレコーディングをすべてつくられ、島田芳文の作詞で発売されヒットしました。古賀政男が曲想を得た、稲田堤の花見は昭和4年（1929）のことでもう6年もすれば100周年になります。

曲想100周年を記念し、稲田堤の地に丘を越えてのメロディー碑を建設し、「稲田堤の桜」の歴史を再確認し、この地を盛り上げたいものです。

南側自由通路と橋上駅舎を使用開始した JR 稲田堤駅

古賀政男と「丘を越えて」レコード

15日・28日は何の日？

＊毎日15日は〈川崎市〉市民地震防災デー
＊毎月28日は〈多摩区〉子ども見守りの日

AKAGAMI SETSUBI
有限会社 赤神設備工業
ご家庭の水回り修理　対応いたします
見積無料　お気軽にお電話ください
料金表はHPをご覧ください
https://www.akasetsu.co.jp
菅馬場2-5-3
☎044-281-0580

JR稲田堤駅前
グランドピアノで本格指導・発表会充実
うえはら音楽教室
お問い合わせは
044-577-2750

Afresh あなたに、あたらしく。

Bank of Yokohama
横浜銀行
稲田堤支店
TEL:044-944-4111
http://www.boy.co.jp/

SUBARU
販売・車検・点検・修理
板金・塗装・保険代理
グッズ・パーツ取扱い店
スバルショップ多摩
土・日も営業中！お気軽にご相談ください
TEL.044-944-4543(代)
FAX.044-944-4569